

## YOUR VOICE

あなたの声が、まちを動かす力になる。

大府市議会議員(共西町)

党籍なし完全無所属 

## 宮下しんご



## 【6月定例会】森林環境税—ゼロカーボンシティ宣言にふさわしい使いみちで

## ◆改選後の議会内人事

市議選後、最初の議会となった5月臨時会では、正副議長や各委員会等の人事が決定しました。正副議長ともに女性議員が就任したことは特に、本市の議会史における重要なターニングポイントとして、後世に記憶されるに違いありません。

無所属クラブとしては、**宮下しんご**が厚生文教委員会に配属され、2回目の副委員長を拝命したほか、議会運営委員に就任。また、知多北部広域連合議会議員にも任命されました。なお、**いとお祐介**は建設産業委員会と議会広報委員会の配属となりました。

## ◆6月定例会 一般質問

市議選後初の定例会となった令和5年第2回定例会（6月定例会）が、6月2日～26日の日程で開催され、一般質問には1期生議員を含む16名の議員が登壇しました。

**宮下しんご**は、市内に所在するマンションの適正管理について取り上げ、「マンション管理適正化法」改正法を受けた「マンション管理適正化推進計画」に基づき、本市でも「マンション管理計画認定制度」を推進していくうえでの課題と今後の対応はどうか、

市執行部の考えや見解などを質しました。また、所沢市や名古屋市などの事例を示しながら、「マンション管理適正化推進条例」の必要性についての認識を尋ねたところ、答弁では、状況を踏まえながら調査、研究していくとの考えが示されました。

最後に意見として、管理計画の認定を受けるマンションが増えていけば、近隣や周辺地区を含む住環境の調和はもちろん、まち全体にとっても地域価値の向上につながる旨を指摘しました。

## ◆6月定例会上程の3議案に対して賛成討論

6月定例会では、一般会計補正予算2件のほか、条例改正4件、市道路線認定1件、工事請負契約1件、人事の同意と諮問が各1件、請願1件が審議され、すべて全会一致または賛成多数で可決となりました。

無所属クラブはこのうち、一般会計補正予算2件と条例改正1件に対し、本会議で賛成討論を行い、**宮下しんご**が一般会計補正予算（第3号）と市税条例の一部改正を、**いとお祐介**は一般会計補正予算（第4号）を、それぞれ担当しました。

## ◆市税条例の一部改正—森林環境税の論点とは

大府市税条例の一部改正への賛成討論では、個人市民税に係る森林環境税の論点と認識を整理し、反対討論に対して、「令和5年度まで復興財源として徴収されていた1,000円が、6年度からは森林環境税になるというのが実際」であり、それを新たな増税のように主張するのは「事実に基づかない」と反論。

さらに、昭和61年度税制改正要望に盛り込まれた「水源税」構想を端緒とする長い歴史と、ゼロカーボン、カーボンニュートラルの世界的機運といった現代的意義を論じ、そのうえで、背景に国産木材の需要低迷がある点を指摘。国から本市にも配分される財源の使途として、「国産木材の積極的な活用等を通じた需要喚起に、今後も目を向け続けることが極めて大切」と訴えました。

なお、大府市は、国から配分される森林環境税の財源を活用して、利用期を迎えている木材の利用拡大や市民啓発などを通じ、市民の大事な水源である木曾川上流の森林の保全、育成に取り組むため、王滝村および木曾町と7月1日に連携協定を締結しました。

YOUR VOICE  
SPECIAL  
特集

あなたの声が、  
まちを動かす  
力になる。

宮下しんご × いいお祐介

# 新生 無所属クラブ スタート

## 行動方針の制定で会派理念をより明確に—

いずれの政党にも紐づかない党籍なし完全無所属の議員による議会内の政策チーム、無所属クラブの新たなスタートは、**宮下しんご**、**いいお祐介**の2名体制でのキックオフとなりました。

今回、2名がチームとしてタッグを組むにあたり、無所属クラブの前代表である**たかばとくこ**氏の確認のもと、これまでの会派の理念をさらに発展させた5項目の「行動方針」を新たに制定し、今後はそれに基づく議会活動を、互いに自立した議会人として切磋琢磨しながら、より積極的に展開してまいりたいと考えております。合意に至った行動方針は次のとおりです。

### 無所属クラブ 行動方針

- 1 「議会人としての自立と自律」を旨とし、各自の問題意識に基づき幅広い情報収集と自由な調査・研究および議論を行う。
- 2 行政に対する健全なチェック機能の役割を果たすとともに、積極的に地域の現場に飛び出すことで、市民の声に根ざした建設的な政策立案と提言を行う。
- 3 特定の政党に紐づくことなく、全体の奉仕者としての視点に立ち、多様化する民意への受け皿として機能する議員像を常に追求する。
- 4 本市議会における各議員、各会派はもちろん、他自治体の議員とも自由闊達な議論を行い、必要に応じて積極的な連携を図ることで、政策本位の活動に邁進する。
- 5 情報公開の促進および市民との接点を重視することに焦点を当てた、本市議会の機能強化に、率先して取り組む。

特定の政党、組織の支援を一切受けない完全無所属として、託された市民の皆さまの思いを深く胸に刻み、9万2千市民の税金の使途や条例の改廃をわずか19人で決定する議会の重責を改めて強く自覚しながら、**わがまちの課題に対して、一つひとつ、誠実に向き合っています。**また、議会の機能向上と、より「開かれた議会」の実現に向けた議論にも真摯に、積極的に取り組んでいく所存です。

「もっと素敵」で「もっといい」大府市の未来をともにめざす、しがらみのない政策チームとして、今後も私たち無所属クラブに、**どうか皆さまのお声をお寄せいただけましたら幸いです。**